

平成 27 年度 労働安全衛生講習会開催報告

総務財經委員会

関西地質調査業協会では、労働安全衛生事業の一環として、隔年毎に「労働安全衛生講習会」と「救急・救命講習会」を実施しており、今年度は「労働安全衛生講習会」を下記の要領で開催致しました。

1、開催日時：平成 27 年 6 月 17 日（火）14:00～16:40

2、開催会場：建設交流会館 7 階 702 会議室

3、講師：大阪労働局大阪西労働基準監督署安全衛生課長 東 裕之 様
講演 「地質調査業における労働災害の防止対策について」

講師：近畿地方整備局 企画部 技術調査課長 安居 靖友 様
講演「近畿地方整備局管内における工事等事故の現状とその対策について」

4、参加人数：協会員 45 名

この度開催した「労働安全衛生講習会」には、各社の労働安全衛生担当者や日々の業務担当者が一堂に会し、大阪労働局並びに近畿地方整備局よりお招きした講師のもと、労働安全衛生に関する講習を受講致しました。

大阪西労働基準監督署の東安全衛生課長様からは、一部改正された労働安全衛生規則の説明やゼロ災・大阪「安全見える化運動」をご説明頂きながら、現場に潜む危険や安全衛生活動等を積極的に目に見える形にすることで、安全意識がより高まり、安全・安心な職場作りに繋がって行くことを詳しくご指導頂きました。

また、近畿地方整備局企画部の安居技術調査課長様からは、管内の直轄工事で発生している事故の実状と、これら発生している事故に対し近畿地方整備局が今年度掲げている重点項目、地下埋設管及び埋設ケーブルに対する事故、架空線に対する事故、高所作業箇所からの転落等 7 項目の事故防止取り組みの説明がありました。更に品確法と安全管理についても触れられ、この業



講習会会場風景

界が若手技術者等の入職拡大を図っていくためにも、現場の安全管理が重要であることをご指摘頂きました。

講習会に参加した協会員は、ここで得た労働安全衛生に関わる最新の情報や法規の改定内容、効果的な安全衛生活動の実例等を各社に持ち帰り、各社の安全で安心な職場作りに役立つ有意義な講習会でした。



講習会会場風景



荒木理事長挨拶



大阪労働局大阪西労働基準監督署
安全衛生課長 東 裕之 様



近畿地方整備局 企画部
技術調査課長 安居靖友 様